



大阪市立心和中学校での学外実習



大阪市立心和中学校にて学外実習を行いました。

心和中学校は、**不登校を経験した中学生の通う「昼間部」と義務教育終了の年齢を超過した方々の通う「夜間部」**の2部制を敷く中学校として令和6年4月1日に開校されました。昼間部に関しては、**学びの多様化学校**（いわゆる不登校特別校）として文部科学省の指定を受けています。



実習指導者の先生のお話

盛岡校長先生のご講義では、教育方針などについてお話しいただきました。勉強に囚われず、**生徒一人ひとりの関心に合わせて個性を伸ばすキャリア教育の大切さ**を学びました。

良原先生のご講義では、スクールカウンセラーの立場や役割などについてお話しいただきました。**学校における主役は生徒と教員であることを**学びました。心理職としては、学校が学びの場であることを前提とした支援が必要なのだと感じました。



施設について



学校内を見学させていただきました。教室や図書室などの空間デザインや商品提供に「イクエア・ジャパン」が協力しています。机には仕切りがついていて個人のスペースが守られていました。また、寝椅子やぬいぐるみが置かれている部屋もありました。過ごす場所は、生徒の都合で選べるようになっているそうです。**生徒の安心と安全、自由が守られる空間**が広がっていました。



編集後記

大変お忙しい中、大変貴重な経験をさせていただきました盛岡校長先生、良原先生、大阪市立心和中学校の皆様にご心より感謝申し上げます。

作成：阿 蕪 写真撮影：光岡